

ゲームタイトル：

『トラッシュクラッシュ』

プレイ人数：3-8人

プレイ時間：10分

年齢：8歳以上

ゲームデザイン

Supported by イリュージョン (@iryujion)

ゲームの概要：

いろいろな種類のゴミを上手に処理しよう！

大きなゴミは収集が難しいぞ。また、たまに東京都が君の代わりにゴミ回収をしてくれる。

上手にゴミを処理して点数を集めよう。

ゲームに使うもの：

カード枚 84枚

- プレイヤーカード 64枚 (8枚×8人分)
「1」～「8」までの数字が書かれたカード
それぞれは得点を表しており、他のプレイヤーと選択が被った際の点数も書かれている
- ゴミカード 5種類各3枚・・・該当するゴミをゴミステーションに置く
ほこり (①)・・・小さめの毛糸玉
紙ごみ (②)・・・紙を1cm径に丸めたもの
資源ごみ (③)・・・一辺1cm立方体
カン (④)・・・1.5～2cmの円筒形 (磁石)
粗大ゴミ (⑤)・・・縦長の直方体の板状オブジェクト
- そのほかカード 2種類
「2枚引く」(2枚)・・・さらに2枚カードを引く
「東京カード」(3枚)・・・今回のゴミ回収をパスできる
- ゴミステーション

ゴミオブジェクト たくさん

ゴミカードに対応する5種類のオブジェクトがそれぞれたくさん

ゲームの遊び方：

- ① プレイヤーカード（「1」～「8」）8枚を1組として各プレイヤーに配ります。
- ② ゴミカードとそのほかカードをひとまとめにしてよく混ぜ、山札を作り、テーブルの中央に裏向きに置いておきます。
- ③ ゴミステーションを全員の手が届くところに置きます。
- ④ はじめに、このラウンドの親プレイヤーをじゃんけんなどで決めます。
- ⑤ 次にプレイヤーは全員、「1」～「8」のカードから1枚を選び裏向きにして自分の前に出し、準備が整ったら一斉に表向きにします。
- ⑥ もし、同じカードを出したプレイヤーがだれもいなかったら、出したカードを縦向きのままテーブルに置いておきます。
2人以上のプレイヤーが同じ数字のカードを出していたら、出したカードを横向きにしてテーブルに置きます。その後、親プレイヤーから時計回りに山札からカードを引き、カードに書かれたアクションを行います。
引いたカードがゴミカードだった場合は、そのゴミを1つゴミステーションの上に置きます。そのほかカードだった場合、カードの指示に従います。
- ⑦ だれかが、ゴミステーションを倒してしまう（置こうとしたゴミのみが落ちた場合、置き直しは可能）、または、プレイヤーカードを全て使いきるまで、①から⑥を繰り返します。

【得点計算の仕方】

自分の前に置いたカードから得点を得ます。

ただし、ゴミステーションを倒してしまったプレイヤーは0点です。

縦向きに置かれたカードはカード中央に書かれた数が得点です。

横向きに置かれたカードはカード右上に書かれた数が得点です。

合計得点を計算し、**最も点数の高かったプレイヤーの勝利**です。

リモートでプレイ

<ゲームの遊び方>で、ゴミステーションにゴミを置く代わりに、山札から引いたカードに書かれた数字を足していきます。

カード中央の加算していった数字が60を超えた時点でゲーム終了です。

その時点で点数計算を行います。また、最後に60を超えるカードを出した人は、0点です。

最も点数の高かったプレイヤーの勝利です。